

助け合いが生まれる乗り物

丘珠小学校

三年二組

花田

陽咲

私は、夏の間、一人でバスに乗ってテニススクールから帰ってきていました。ある時、バスが満員で私が立っているとおばあさんが「ここにすわりなさい。」と言ってくれました。私は体が小さいので、立っているとおばあない心配してくれました。私は、相手がお年よりだったので、「私は大じょうぶです。とことわりました。」が、「いきおおりから。」

と言ってくれたので、ありがたくすわらせてもらいました。私は、バスをおりるまであたにかいい気持ちでいられました。それからしばらくたあったある時、今度は私がおじいさんに席をゆずってあげました。初めて会った人に「ここどうぞ。」と声をかけるのはとてもドキドキしました。でも、前に席をゆずってもらった時のうれしさを思い出して、ゆう気を出しました。すると、「おじいさんは、とてもうれしそうなお顔で。」ありがとう。」と言ってく

てくれました。私は、この時も、バスをおり
るまであたたかい気持ちでいられました。ま
た、私は、テニスでくたくたになってバスの
席にすわりながらうとうとしてしまうことが
ありました。私がおりのバスでいが近くなる
と、そんな私をおこしてくれるおじいさんが
いました。私が乗りすぎしたら大変だと心配
してくれるおじいさんの気持ちが伝わってき
て、知らない人も私のことを見守ってくれて
いるのだと心強くなりました。このような出

来事から、私は、バスの中は知らない人同士
が思いやりの気持ちをもつてふれ合える所な
のだと分かりました。

また、私は、ガールスカウトの活動でい動
する時に、たまに地下鉄にも乗ります。何度
か乗っているうちに、どの車りようにも「ゆ
うせん席」のマークがはらんでいる席がある
ことが分かりました。その席だけほかの席と
色がちがいます。ちよちよそのころ、学校の
国語の学習で、気になる記号を調べるという

ことがあり、私はゆうせん席のマークをくわしく調べました。そして、ゆうせん席とは、お年よりや体の不自由な人、にんしん中の人や小さい子どもをつれた人にゆうせんてきにすわってもらおう席だということが分かりました。でも、ときどきまだわかくて元気そうな人がすわっていて、お年よりな人が立っていることがあります。これでは、本当に席がひつような人が安心して地下鉄をり用することかできません。みんなが思いやりの気持ちをもつてり用すれば、だれでも安心して乗ることができきます。私も、地下鉄でも、席をゆずつてあげたり、重いに物やベビーカーを持つて大変そうなるを手伝ってあげたりしようと思います。地下鉄も、思いやりの気持ちであふれるといいです。

バスや地下鉄は、私たちをはやくい動させてくれるべんりな物であると同時に、知らない人同士でもしぜんに助け合いができるあたたかい場所なのだと思います。